

報告案件（2）とよたおいでんバスにおける遅延情報のGoogleマップへの掲載について

1 概要

現在、バスの情報をオープンデータ化させ、Google マップ等の乗換案内に広く利用される動きが全国で広がっている。豊田市においても、平成 31 年 4 月より利用可能となったが、これを活用し、とよたおいでんバスの遅延情報を Google マップへ掲載(GTFS-Realtime)することで、インバウンド対応及び利用者の利便性を図る。

※GTFS-Realtime

通常、Google マップで経路検索した際は、定刻ダイヤでの検索結果となるが、今回新たに整備したリアルタイムの運行情報を活用することで、より正確な乗換案内が可能となる。

2 効果

- ・経路検索に加えて、運行の遅延情報も確認できる。
- ・多言語対応により外国人も調べることが可能。

3 スケジュール

	平成 31 年 4 月	令和元年 5 月	令和元年 6 月	令和元年 7 月
GTFS データ作成	→			
Google への提供		→	→	
Google への掲載				→

※Google の掲載時期は予定

4 その他

現在、豊田市バス位置情報提供サービス（バスゲット）にて、携帯サイト等でバスの位置情報を見ることが可能。また、携帯サイトでは利用頻度が高いバス停を登録すると、バスの接近メールや運休情報のお知らせが届く。



図 1 遅延情報が表示されない(豊田市)

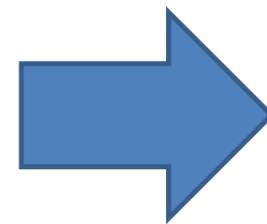


図 2 遅延情報が Google マップで検索可能に(例：岡山市)

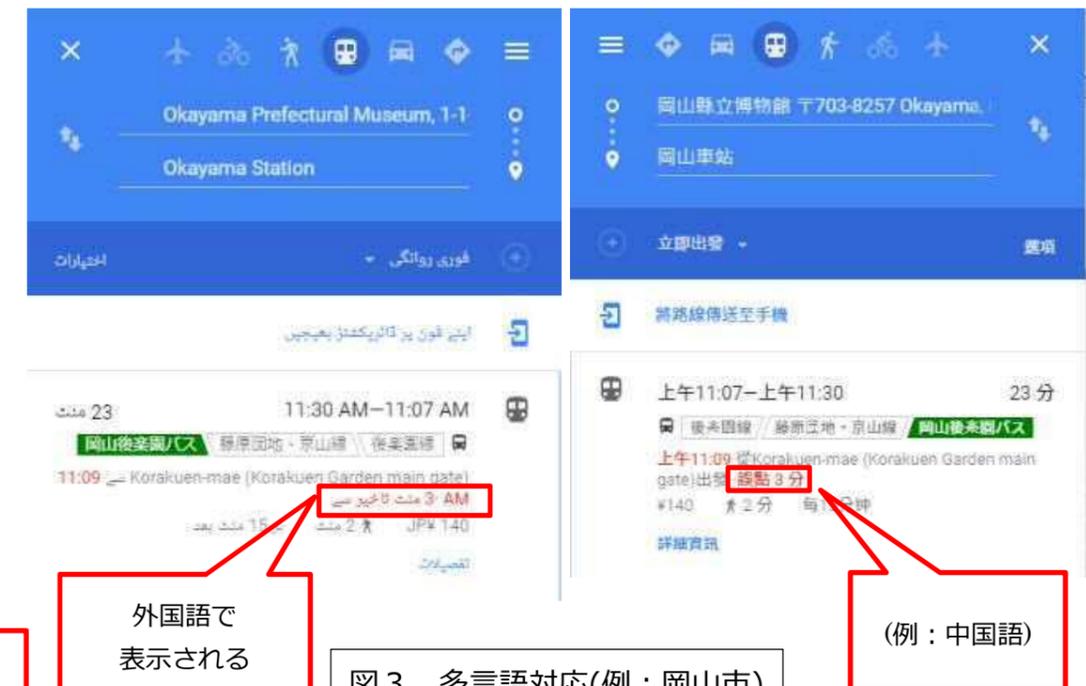


図 3 多言語対応(例：岡山市)